

「つう5歳児育ちサポートアンケート」ってなに!?

津市では、お子さんの健やかな成長を見守っていくため、それぞれの節目でお子さんの成長発達の確認を行っています。

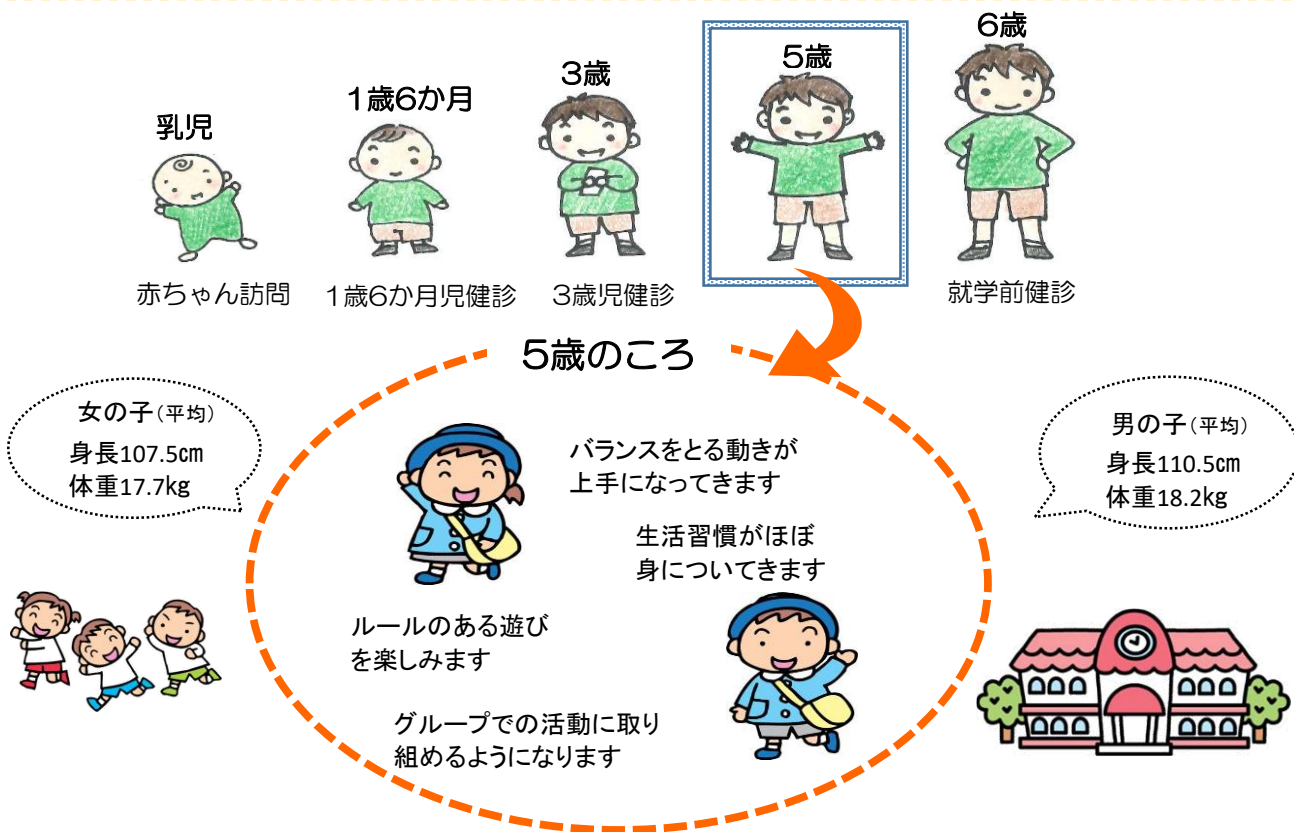
乳児期は個別健診として医療機関で行い、1歳6か月児、3歳児は集団健診の場で実施し、主に総合的な成長発達を継続して見守っていきけるようにしています。そして、3歳児健診から就学前健診までの間をカバーするのが「つう5歳児育ちサポートアンケート」です。

保育施設や幼稚園は、お子さんにとっての初めての集団生活の場になります。いろいろな経験を重ねて成長をしていく中で、5歳のころは、集団生活にも慣れ、いろいろなルールを守りながら社会性が身についていく時期です。

一方で、そういった集団生活の苦手さや、なじみにくさが見えてくる時でもあります。

安心して就学を迎えるために、成長発達や子育てに不安や悩みがある方は、この機会に相談してみましょう。

*アンケートはSDQ (Strength and Difficulties Questionnaire) をもとに作成しています。SDQは英国を中心に北欧やドイツヨーロッパで広く用いられており、子どもの困難さのみならず強みも評価できる質問紙で、攻撃的行動、多動、情緒、仲間関係、社会性の5分野、計25項目からなります。(厚生労働省ホームページより抜粋)



成長発達を促すためには

保護者が手本となり
生活習慣を身につけ
ましょう

しりとりや同頭語集め
などの言葉遊びを楽しみ
ましょう

興味に応じた遊びを提案す
ることや、お友だちと遊ぶ
機会を増やしましょう

絵本の読み聞かせなどを通して、言葉の
知識を深め、親子のコミュニケーション
を楽しみましょう

鬼ごっこや、縄跳びやボールなどの遊
び道具を使って活発に体を動かしま
しょう

子どもの発達や子育ての相談

ことば

- ・ことばが遅い
- ・ことばの指示が理解できない
- ・会話がかみあわない など



落ち着き

- ・じっとしてられない
- ・すぐにカッとなって、激しいかんしゃくをおこす
- ・目についたものに興味がいく など



その他

- ・集団行動ができない
- ・新しい場面で不安が大きい など



体の使い方

- ・手先が不器用
- ・「歩く」「走る」がぎこちない
- ・転んだ時に手が出ない など



人との関わり

- ・友だちと遊べない
- ・友だちとトラブルが多い
- ・家以外ではしゃべらない など

※子どもの発達には個人差があります。
心配があればまずはお相談ください。

相談は 在籍する各幼稚園・認定こども園・保育所等
お近くの保健センター
こども支援課 発達支援担当 ☎ 229-3374

～お子様の健康のために～

定期の予防接種はお済みですか？



予防接種は、感染症に対する免疫をつくり、その病気にかからないことやかかったとしても重くならないことを目的としています。今、接種できる定期の予防接種は下表のとおりです。母子健康手帳の「予防接種の記録」をご確認いただき、まだ受けていない予防接種がある人は、接種対象期間に注意し、かかりつけ医と相談の上、予防接種を受けましょう。

予防接種の種類	接種回数	公費(無料)の接種期間
日本脳炎 第1期	3回	生後90か月(7歳半)未満まで
4種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)	4回	生後90か月(7歳半)未満まで

- ◆公費の接種期間を過ぎた場合は全額自己負担となります。
- ◆接種は個別接種です。県内の予防接種協力医療機関で予約をして接種を受けましょう。
接種の際は、母子健康手帳、予診票、健康保険証をご持参ください。
- ◆予診票をお持ちでないときは、事前に電話でお問い合わせの上、母子健康手帳を持って、最寄りの保健センターへお越しください。(公費の接種期間の種類に限ります)

<問い合わせ> 健康づくり課 ☎ 229-3310

中央保健センター	229-3164	安濃保健センター	268-5800
久居保健センター	255-8864	香良洲保健センター	292-4183
河芸保健センター	245-1212	一志保健センター	295-0112
芸濃保健センター	266-2520	白山保健センター	262-7294
美里保健センター	279-8128	美杉保健センター	272-8089